

**OKI** *Open up your dreams*

株主のみなさまへ

第97期中間報告書

2020年度  
(自2020年4月1日 至2020年9月30日)

## 株主のみなさまへ

OKIは得意とするエッジ領域で、  
強みのある独自技術を活かして社会課題の解決を目指します。



株主のみなさまには平素よりOKIグループの経営に対しまして多大なご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

2020年1月から始まった新型コロナウイルス感染症の拡大によって社会活動は不安定となり、当社の中間期における業績についても売上高、営業利益にマイナスの影響がありました。このウイルスがもたらすパラダイムシフトは、既に始まっていた社会のデジタル化の流れを一気に加速させるものになります。

コロナ後のニューノーマルとされる生活では、非接触・非対面、リモートでのサービス提供がスタンダードな形態になります。そしてそれを可能とするデバイスの開発やインフラとなるネットワークの高速化、大容量化が一層進んでいきます。

OKIは、特長ある端末を製造する独自の技術やネットワーク、センシングの技術をベースにエッジ領域に特化して長きにわたって社会インフラを支えてまいりました。こうしたビジネスの蓄積と強みのある技術を活かして独自にAIエッジにおける戦略を展開しています。お客様との共創を通じて新たな社会ニーズに応えて、安心・安全な新しい商品やサービスを提供してまいります。

2020年12月

代表取締役社長執行役員 **鎌上信也**

## 2020年度第2四半期累計期間業績

売上高



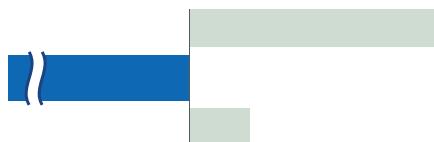
前年同期 2,184億円  
**当期 1,735億円**  
 通期予想値 4,050億円

営業利益



前年同期 52億円  
**当期 -26億円**  
 通期予想値 85億円

親会社株主に  
 帰属する  
 四半期  
 純利益



前年同期 41億円  
**当期 -54億円**  
 通期予想値 10億円



詳細は  
 こちらから

### 第2四半期累計 業績のポイント

- ソリューションシステム事業は、前年の特殊要因(大型案件および会計基準変更影響)を除くと、業況は安定
- コンポーネント&プラットフォーム事業は、海外市場を中心にコロナ影響を受け、機器販売が低迷

売上高は、海外ビジネスにおいてコロナ影響が顕著であったほか、ブラジル子会社の事業譲渡、そして前年にはネットワーク関連の大型案件などもあったことから、前年比減収となりました。利益面については、大幅な減収に加えて、ハードウェア事業をメインとした構造改革に伴う費用を計上したことから、大幅な悪化となりました。

### <中期経営計画>

OKIIは2020年度を初年度とする中期経営計画をスタートさせました。大きく変化している社会環境をとらえて、これからの社会が求める商品やサービスを持続的に提供していくために事業ポートフォリオを見直し、しっかりとした土台作りを行うための3年計画となります。



詳細は  
 こちらから

## サステナブルな経営への想い

OKIグループは、モノづくり・コトづくりを通して、より安全で便利な社会のインフラを支えることを目指し、その歩みを進めてきました。環境問題、労働力不足、感染症対策など、社会が直面している課題についてその社会を構成する者として我が事と受け止め、その解決に向け、真摯に取り組むことを大切にしています。新たに策定した中期経営計画では、ESG視点での経営優先テーマ「マテリアリティ」を特定し、取り組みを加速させています。OKIグループは、社会やステークホルダーのみなさまのご期待やご要請に応え、社会とともに、持続的な成長を目指してまいります。

## ニューノーマルな社会への対応

### — 感染症予防へのソリューション —

新型コロナウイルスの感染拡大により、人々の衛生面への意識が高まりました。安全・便利で、サステナブルな街の実現に向け、OKIは非接触・非対面を実現するソリューション提供を強化しています。生活のさまざまなシーンで利用されているセルフ端末には、画面に直接触れずに操作ができる「ハイジニック タッチパネル<sup>\*1</sup>」を開発、またドライブスルーでのETC決済サービス<sup>\*2</sup>



の試行運用にも着手しています。

※1 <https://www.oki.com/jp/press/2020/09/z20053.html>

※2 <https://www.oki.com/jp/press/2020/07/z20030.html>

### — スマート・ワークライフ実現への取り組み —

OKIは、2020年8月に「スマート・ワークライフプロジェクト」を発足させました。社会課題解決に貢献する企業としてサステナブルな事業活動を行っていくために、ウィズ・アフターコロナにおける新しい生活様式も見据えた生産性の高い働き方とワークライフバランスを描き、勤務制度の見直しや働き方改革、オフィス改革、そして印鑑レス化など業務そのものの見直しを推進していきます。



# ES 取り

## 環境への対応

### — 社会のダメージを軽減 —

巨大台風や集中豪雨、そして記録的な猛暑など、地球温暖化による影響が現実となって、私たちの生活に支障をきたしています。OKIは、2030年、2050年をターゲットとした中長期環境ビジョンを掲げ、お客様や社会の環境負荷低減を実現する省エネ商品の提供や、サプライチェーンにおけるCO<sub>2</sub>削減などに取り組んでいます。また、気候変動がもたらす自然災害への対策として、OKIは防災行政無線や消防無線のほか、河川の水位変化を予測するソリューションなど、事業を通じて防災・減災への取り組みに注力しています。



## 緊急・災害時の対応

OKIグループでは、国内外の拠点や子会社に「防災対策委員会」を設置し、災害発生時にも「生命の安全確保」「二次災害の防止」「地域貢献・地域との共生」「事業の継続」が図れるよう、取り組みを行っています。

新型コロナウイルス感染症との対峙においては、WHOが緊急事態宣言を発した翌日の2020年1月31日に対策本部を立ち上げ、感染拡大の防止と事業の継続に努めています。



OKIのESGの取り組みの詳細については、ホームページ  
<https://www.oki.com/jp/sustainability/> をご参照ください。



# 株式の状況 (2020年9月30日現在)

発行可能株式総数：240,000,000株

発行済株式の総数：87,217,602株 (自己株式653,156株含む)

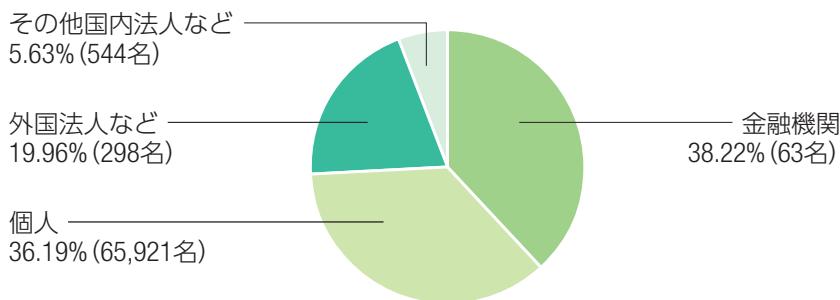
株主数：66,827名

## 大株主

株主名	所有株数 (株)	持株比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	8,437,100	9.75
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	6,109,000	7.06
株式会社日本カストディ銀行 (信託口9)	3,693,200	4.27
沖電気グループ従業員持株会	2,068,761	2.39
株式会社日本カストディ銀行 (信託口4)	1,741,100	2.01
株式会社日本カストディ銀行 (信託口5)	1,698,300	1.96
JP MORGAN CHASE BANK 385781	1,496,732	1.73
株式会社みずほ銀行	1,419,648	1.64
ヒューリック株式会社	1,407,659	1.63
明治安田生命保険相互会社	1,400,097	1.62

※持株比率は、自己株式(653,156株)を控除して算出しています。

## 所有者別分布



# 株主メモ

## 事業年度

4月1日から翌年3月31日まで

## 剰余金の配当の基準日

3月31日

なお、中間配当を行うときの基準日は9月30日

## 定時株主総会

6月

## 同総会の議決権の基準日

3月31日

その他必要があるときは、取締役会の決議によりあらかじめ公告いたします。

## 公告方法

電子公告により行います

(ホームページアドレス <https://www.oki.com/jp/>)。

ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載してこれを行います。

## 株式上場

東京証券取引所市場第1部

## 証券コード

6703

## 株主名簿管理人

みずほ信託銀行株式会社

東京都中央区八重洲1丁目2番1号

## 株式事務のお問い合わせ先

	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
郵便物送付先	お取引の証券会社になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉2丁目8番4号
電話お問い合わせ先		0120-288-324(フリーダイヤル) (土・日・祝を除く 9:00~17:00)
お取扱店		みずほ信託銀行株式会社 本店および全国各支店* みずほ証券株式会社 本店および全国各支店
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行 本店および全国各支店* みずほ銀行 本店および全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります)	
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店をご利用ください。	単元未満株式の買取以外の株式売買はできません。

\*トラストラウジではお取扱いできませんので、ご了承ください。

## ホームページのご案内

### トップページ

<https://www.oki.com/jp/>

最新の商品・サービス、会社情報やニュースリリースなど、幅広く企業情報を掲載しています。



### IRサイト

<https://www.oki.com/jp/ir/>

決算情報や証券取引所へのファイリング情報など、さまざまな情報を掲載しています。



### サステナビリティサイト

<https://www.oki.com/jp/sustainability/>

OKIグループの持続的な企業価値向上に向けた取り組みをまとめた報告書「OKIレポート」や、ESGの取り組みを集約して掲載しています。



### IRメール配信のご案内

<https://www.oki.com/jp/ir/nm/>

最新の適時開示など、当社IRに関する情報を随時配信しています。ぜひお申し込みください。

## 事業報告書の発行について

第98期(2022年3月期)より、中間報告書の発行を廃止いたします。環境負荷低減へ配慮するとともに、ウェブサイトをより一層充実させることで、有用性の高い情報の迅速な提供を図ってまいります。何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。

## 株主インフォメーション

### 単元未満株式ご売却のご案内

単元未満株式(100株未満の株式)をご売却いただけます。

#### ◆証券会社の口座でお持ちの株主様

お手続き・手数料につきましては、お取引先の証券会社にお問い合わせください。

#### ◆証券会社に口座を開設されていない株主様(特別口座でお持ちの株主様)

お手続きにつきましては、みずほ信託銀行へお問い合わせください。手数料は無料です。

### 過去の配当金のお受け取りについて

下記の配当金はお支払期限が迫っております。ゆうちょ銀行または郵便局で「配当金領収証」と引き換えに配当金を受領するように指定されている株主様等で、まだお受け取りになられていない方は、みずほ信託銀行までお問い合わせください。

◆第92期 期末配当金(2016年6月お支払い開始): 2021年6月27日まで ◆第93期 中間配当金(2016年12月お支払い開始): 2021年12月5日まで

### 「配当金の振込指定」のご案内(お願い)

配当金は、口座振り込みでもお受け取りいただけます。現在、「配当金領収証」と引き換えに配当金を受領するように指定されている株主様は、振込指定のお手続きをされることをお勧めいたします。

◆振込指定の方法には右の3つがあります。

#### ◆お手続き

**証券会社の口座でお持ちの株主様** お取引先の証券会社にお問い合わせください。

**証券会社に口座を開設されていない株主様(特別口座でお持ちの株主様)** みずほ信託銀行へお問い合わせください。

#### 株式数比例配分方式

証券会社の口座で、保有株式数に応じた配当金を受け取る方式です

#### 当社株式

X証券の口座 Y証券の口座

#### 登録配当金受領口座方式

保有するすべての銘柄の配当金を、指定した1つの金融機関の口座で受け取る方式です

#### 当社株式 A社株式

X銀行の口座

#### 個別銘柄指定方式

銘柄ごとに配当金の振込口座を指定する方式です

#### 当社株式 B社株式

Y銀行の口座 Z銀行の口座

みずほ信託銀行：フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝を除く 9:00~17:00)

#### 見直しに関する注意事項

本報告書にはOKIの戦略、財務目標、技術、商品、サービス、業績などの将来予想に関する記述が含まれています。こうした記述は、現在入手可能な仮定やデータ、方法に基づいていますが、これらは必ずしも正しいとは限りません。また、これら将来予想に関する記述は、OKIの分析や予想を記述したもので、将来の業績を保証するものではありません。これらの記述はリスクや不確定要因を含んでおり、さまざまな要因により実際の結果と大きく異なることをあらかじめご承知願います。

- ※ 金額単位の表示: 本中間報告書においては、億円単位未満を四捨五入しています。
- ※ 冲電気工業株式会社は、グローバルに認知される成長企業を目指し、通称をOKIとします。
- ※ 記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

## 冲電気工業株式会社

本 社：〒105-8460 東京都港区虎ノ門1丁目7番12号(虎ノ門ファーストガーデン) TEL. (03) 3501-3111 (大代表)



見やすいユニバーサルデザイン  
フォントを採用しています。



投資家情報は  
こちらから